

**令和7年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：

都市活力部
生涯学習部
こども未来部

産業振興室
こども室

商工労働課
中央公民館
こども若者企画課

1. 基本情報

110306

施設名	伊丹市立労働福祉会館・中央公民館・青少年センター（スワンホール）					
施設の設置目的	勤労市民の福祉の向上を図り、青少年の健全な育成と福祉の増進、生涯学習の推進を図る。					
伊丹市総合計画 (第6次)における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力・育ち・学び・共生社会・未来を担う人が育つまち 施 策：雇用と労働、生涯学習・スポーツ、子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり 実施施策：就労支援と勤労者福祉の向上、多様な学習機会の提供、子どもの育ち・若者の自立を支援する環境づくり					
指定管理者の名称	日本環境マネジメント株式会社 (団体の住所又は所在地) 埼玉県さいたま市浦和区仲町1丁目12番1号					
選定方法（公募・非公募） 及び指定期間	公募	令和5年4月1日～令和10年3月31日				
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位：人)				
	指標の意味	年間の施設利用者数（行政評価R7最終目標値 205,000人）				
	今年度の目標値	205,000	上期の実績値		103,540	

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	来館者数（人）	116,824	147,159	187,588	191,589	212,927	103,540
	貸し室稼働率（%）	35	43	52	49	47	37
	講座開催回数(回)	3	20	19	54	133	76
	講座参加者数(人)	59	1,052	327	778	1,982	921

3. 経費情報

	区分	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画	令和7年度 (2025) 実績(上期)	
収入	使用料収入	26,877	27,686	19,178	13,819	
	事業収入	263	3,095	1,519	1,016	
	その他	9	48	0	2	
	指定管理委託料	90,653	90,520	90,976	45,489	
	①合計	117,802	121,349	111,673	60,326	
支出	維持管理	光熱水費 清掃等委託料 土地建物賃料 修繕料	13,907 17,692 0 1,865	14,951 18,833 0 2,440	15,151 34,310 0 1,500	7,751 8,469 0 540
	運営	人件費 事業等経費 その他 指定管理納付金	42,175 3,925 20,682 0	44,655 6,107 20,670 0	35,396 1,996 23,203 0	22,877 2,424 10,356 0
		②合計	100,246	107,656	111,556	52,417
		純収支（①-②）	17,556	13,693	117	7,909

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ ＜単位:千円＞		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	市の収入 (内、使用料収入)	14,144 13,865	19,166 18,828	26,823 26,735	365 0	367 0	263 0
	市の支出 (内、指定管理委託料)	95,530 94,600	95,100 94,524	97,749 96,143	91,392 90,653	91,099 90,520	45,721 45,489
	実質経費（歳出-歳入）	81,386	75,934	70,926	91,027	90,732	45,458

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的な内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	年間の維持管理業務進捗表を作成し、月ごとに進捗状況を確認し、実施漏れがないかをチェックしている。修繕にあたっては、伊丹市と協議しながら適切に行なった。	B
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	計画通りの職員数で運営。職場研修は事業計画書に加え、職場ミーティングで接遇のためのロールプレイングなどを行い、品質の向上に努めた。	B
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	引き続き緊急時の対応「5分間ルール」を職員全体で実践している。避難訓練は9月に実施した。	B
		避難訓練を実施しているか。	B		B
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケートを実施の上、課題の把握と解決方法を検討し、管理運営に活用している。軽微なトラブルに対しては、責任者が伊丹市へ報告の上適宜対応を実施している。	B
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組を確立しているか。	B		B
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業の実施は年間を通じて時期の偏りが無いよう工夫し、上期に計画した事業は全て実施することができた。	B
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	紙ベースの申請書類は、鍵付きロッカーに収納、個人情報の載っている電子データはパスワードにて管理を実施している	B
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づいた収支管理、経理処理を実施している。	B
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書・仕様書に基づく適正な管理運営がなされており、毎月の定例会において進捗状況や懸念事項の共有がなされている。講座の実施回数は増加傾向である点は評価でき、今後は参加者数の増加に向けた情報発信の工夫等、指定管理者のノウハウを活かした更なる取り組みに期待したい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 令和7年9月1日 ~ 令和7年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有		
回答者数	【主なアンケート結果】 ・職員の対応や接遇 満足以上:95.9% ・施設利用の満足度 満足以上:95.1% ・施設の清掃 満足以上: 96.4%	満足度に関するお客様へのアンケート結果は、全ての項目で満足度が95%より高いものとなった。ご要望やお申し出に対しては、所管課と協議の上速やかに対応をし、サービス向上に努めた。
949		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置